

記者提供資料
2026年(令和8年) 6月15日
総合安全対策室安全管理担当 (担当:水野)
TEL:078-918-5069(内線:2436)

## 2026年度 市民安全の日(7月21日)の取り組みについて

2001年(平成13年)に大蔵海岸で発生した二つの事故を教訓に、再発防止と安全意識の継承を目的として、「市民安全の日(7月21日)」に合わせた取り組みを下記のとおり実施します。  
 なお、本年は事故から25年目にあたります。

### 1 新人職員研修

目的:事故を二度と起こさないため、また、市民が安全で安心して暮らすことができる明石市でありつづけるために、市職員としての心構えや役割、組織づくりについて、講義とグループワークを通じて考え、身につける。また、台風や地震等の災害対応の基礎知識と職員の役割を学ぶ。

受講者:今年度入庁等職員(74名)

日時:7月21日(火) 9時00分~16時30分

時間	内容	講師	場所
9:00~9:10	・訓示	危機管理監	南会議室棟 103会議室
9:10~10:20	・講義「二つの事故について」	総合安全対策室長	
10:20~10:40	・ご遺族からの講話	ご遺族下村様	
10:40~11:00	マイクロバスで移動		
11:00~11:45	・事故現場の案内 ・黙とう	総合安全対策室長 ご遺族下村様	大蔵海岸
11:45~12:00	マイクロバスで移動		
13:00~15:00	・講義「市職員に求められるもの」 ・グループワーク	安全管理担当課長	南会議室棟 103会議室
15:00~16:30	・講義「市の災害対応と職員の役割」 ・講話「新人職員としての兵庫県南部地震の体験」	地域防災担当課長 保健部長 公有財産担当課長 インクルーシブ推進課係長	

## 2 安全・安心のまちづくり講演会

目的：安全で安心して暮らせるまちづくりを進めていくため、市職員と市民がともに学び、考える場として、「群集安全学から考えるイベントや施設の安全設計」をテーマに講演会を実施する。

講師：関西大学社会安全学部 川口 <sup>としひろ</sup> 寿裕 教授（専門：群集安全学）

期間：7月17日（金）14時00分～16時00分

場所：明石市民会館 第1・2会議室

定員：市職員50名（管理職40名・概ね入庁10年以内の若手職員10名）、公募市民30名

## 3 パネル展示

期間：7月17日（金）～7月21日（火）

場所：パピオスあかし2階 あかし市民広場

テーマ：「安全・安心のまち 明石」

- ・二つの事故後の明石市の取り組みを紹介
- ・ハザードマップを中心に防災の取り組みを紹介
- ・子どもの水難事故を防ぐための取り組みについて紹介
- ・広報あかしで毎月掲載している防犯情報から防犯の取り組みを紹介

※ 開催初日の7月17日（金）午前11時に明石市民夏まつり事故のご遺族 下村様にご来場  
いただく予定です

## 4 横断幕の掲示

場所：市役所本庁舎2階デッキ西

期間：7月1日（水）から7月21日（火）

7月21日「市民安全の日」 二つの事故を忘れない 一人一人の安全意識を
--

## 5 黙とう

7月21日（火）12時00分 本庁舎庁内放送により、職員・来庁者で1分間の黙とう

## 6 市長献花について

7月21日（火）20時40分頃に丸谷市長および幹部職員が朝霧歩道橋で献花を行います。